

序

職業訓練において、コンピュータ等情報技術が活用されはじめて、すでに久しい。当職業訓練研修研究センターでは、これまで職業訓練指導員を対象とする研修の一環として、情報技術を駆使した教育訓練技法にかかわる研修を行ってきたが、できるだけ訓練現場での興味に即したテーマを選び、また訓練効果の高い研修方法を検討することが望まれる。

そのような研修カリキュラムの開発のための基礎資料を得るため、特別研究「授業設計におけるコンピュータの高度利用」の一部として職業訓練指導員を対象とした一つの情報ニーズ調査を実施している。そこでは、概ね、多肢選択式のアンケートの形式を採り、その回答データを統計処理して特徴を抽出している。

この抽出結果は、研修カリキュラムの開発とその充実のために利用していきたいが、さらに訓練現場のカリキュラム開発にも役立てば、なお幸いである。

このアンケート調査に際し、ご協力いただいた関係の職業訓練短期大学校と技能開発センターの指導員の方々に厚く御礼申し上げる次第である。

平成4年3月

職業訓練大学校
職業訓練研修研究センター
所長 志賀武彦

調査研究報告書 第61号

職業訓練にかかわる情報ニーズ調査
—指導員研修カリキュラムの充実に向けて—

発行 1992年3月

発行者 職業訓練研修研究センター
所長 志賀 武彦
〒229 神奈川県相模原市橋本台4-1-1
電話 0427-61-2111(代)

印刷 (株) ワークワン
〒229 相模原市中央3-8-5
電話 0427-58-6091